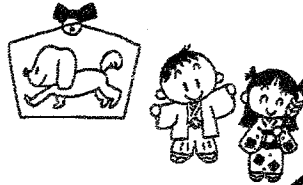


# つうしん EAT通信 1月

平成30年  
(2018年)  
和歌山市



A HAPPY NEW YEAR!

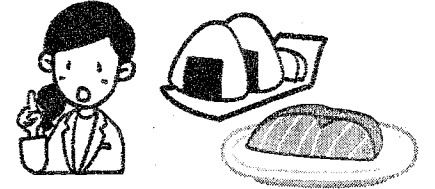


～食事は落ち着いて、よくかんで食べましょう～

冬休みが終わり、新しい年になりました。いよいよ三学期です。今年一年もみなさんが毎日元気いっぱいにご過ごせるように、安心安全でおいしい給食を作っています。



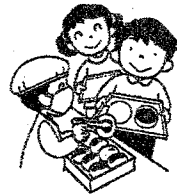
学校給食は、明治22年、山形県鶴岡市の忠愛小学校で、お弁当を持って来られない子どもたちのために、おにぎり、焼き鮭、お漬物を出したことから始まったと言われています。



戦争中、食べ物が少なくなって、戦争の終る頃には、ほとんど給食ができない状態でした。そのことを知ったユニセフやララ（アメリカで作られた団体）は、日本に脱脂粉乳や缶詰を贈り、援助してくれました。これを記念して、設けられたのが全国学校給食週間です。

今月の給食目標 ～きまりを守り協力しよう～

- ★ 安全に気を付けて順序良く配膳するくふうをしよう
- ★ 当番の人に協力しよう



## ノロウイルスにご注意!



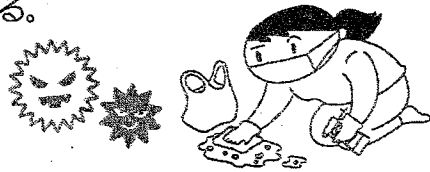
気温が下がり、空気も乾燥するこの季節は、ノロウイルス感染症が多く発生しますので、注意しましょう。

### ＜感染経路＞

- ① 食品からの感染・・・ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝。感染した人が携わった食品
- ② 人からの感染・・・患者の糞便やおう吐物からの二次感染。患者の飛沫による汚染。

### ＜予防策＞

感染が疑われる人や、症状のある人は、調理に関与しない。吐物、糞便の処理は、マスク、使い捨て手袋を使用。塩素消毒液で消毒する。



この学校給食週間に、和歌山県にちなんだ産物を使った給食が登場

します。市内の小中学校では、くじら料理等が出ます。

くじら肉は牛肉、豚肉、鶏肉に比べて、低カロリーで

たんぱく質が多く、脂肪が少ないのが特徴です。

また、普段の食生活で不足しがちな鉄が豊富に

含まれています。お楽しみに!



おうちのひとといっしょにみてね!

